

要点審議事業(道路事業)に係る資料

平成25年10月15日

四国地方整備局

## 各県への意見照会文および回答文



国四整企画第34号

平成25年10月 1日

徳島県知事 殿

四国地方整備局長



四国地方整備局事業評価監視委員会に諮る  
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、四国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成25年10月15日に第3回委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成25年10月9日(水)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

四国地方整備局 企画部 企画課 企画第一係

電話 087-811-8308

FAX 087-811-8408

(再評価)

## 【道路事業】

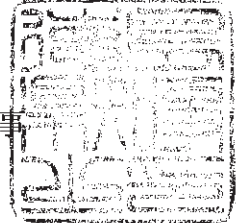
事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道32号 猪ノ鼻道路	継続	
一般国道55号 牟岐バイパス	継続	
一般国道55号 桑野道路	継続	
一般国道192号 徳島南環状道路	継続	

※貴県の意見を踏まえ、四国地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

高第51号  
平成25年10月3日

四国地方整備局長 殿

徳島県知事



四国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る  
意見照会について（平成25.10.1 国四整企画第34号に対する回答）

平素は、本県の道路行政の推進につきまして、多大な御尽力を頂いておりますこと  
に、厚くお礼申し上げます。

さて、さきに照会がありましたこのことについての意見は、別添のとおりです。



## ○一般国道32号 猪ノ鼻道路に対する意見

「猪ノ鼻道路」の事業を継続するという「対応方針（原案）案」については、異議ありません。

一般国道32号は、徳島と香川、高知を結ぶ主要幹線道路であり、県西部の産業、文化を育む重要な道路であります。

しかしながら、徳島・香川県境に位置する猪ノ鼻峠付近は、大雨による事前通行規制や冬期の凍結や積雪による通行障害、線形不良による交通事故の多発など、安全性、定時性に大きな問題を抱えております。

「猪ノ鼻道路」は、これらの問題を解消し、沿線地域の日常生活を支えるとともに、災害時には緊急輸送道路としての役割を担う、なくてはならない道路であり、また、徳島県西部と香川県西部の連携強化や「にし阿波観光圏」における観光振興など、地域の活性化にも資する重要な道路であります。

このため、引き続き、コスト縮減を推進し、早期供用に向け、事業の着実な実施をお願いします。

## ○一般国道55号 牟岐バイパスに対する意見

「牟岐バイパス」の事業を継続するという「対応方針（原案）案」については、異議ありません。

県南地域においては、「南海トラフ巨大地震」による津波で、唯一の幹線道路である一般国道55号が寸断され、地域の孤立が危惧されております。

津波回避バイパスとなる「牟岐バイパス」は、地震発生時の緊急輸送道路の確保や救急医療施設への搬送時間の短縮に資する「命の道」として、また、牟岐町市街地での線形不良・狹隘区間解消による安全性の確保や交通混雑の緩和を図るうえで必要不可欠な道路です。

また、「牟岐バイパスの整備」とともに「県立海部病院の高台移転」や「避難広場の整備」を国、県、町が連携して、鋭意取り組んでいるところであります。

このため、引き続き、コスト縮減を推進し、早期供用に向け、事業の着実な実施をお願いします。

## ○一般国道55号 桑野道路に対する意見

「桑野道路」の事業を継続するという「対応方針（原案）案」については、異議ありません。

「桑野道路」を含む地域高規格道路「阿南安芸自動車道」は、「四国横断自動車道（阿南～鳴門間）」とともに、「四国8の字ネットワーク」を形成し、平時は救急医療施設への搬送時間の短縮、「南海トラフ巨大地震」発生時は津波で寸断される一般国道55号の代替道路や緊急輸送道路となる「命の道」として、県民の安全・安心を支えるうえで必要不可欠な道路であります。

また、県南部の豊かな農水産物が、都市部へ速やかに、かつ安定的に供給可能となるとともに、県南地域の美しい自然を活かした観光振興など、地域の活性化につながるものと考えています。

このため、引き続き、コスト縮減を推進し、事業の着実な実施をお願いします。

## ○一般国道192号 徳島南環状道路に対する意見

「徳島南環状道路」の事業を継続するという「対応方針（原案）案」については、異議ありません。

「徳島南環状道路」は、徳島市の中心部を通過する交通や市街地に流入する交通を円滑に処理し、市街地及びその周辺地域における慢性化した交通渋滞の緩和や地域経済の活性化、日常生活における交通の利便性・安全性の向上に大きく寄与する地域高規格道路であり、本県発展のために、なくてはならない道路であります。

このため、引き続き、コスト縮減に努めつつ、早期供用に向け、事業の推進をお願いします。

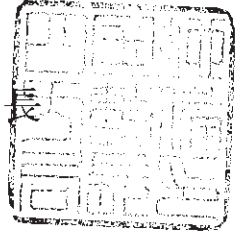


国四整企画第34号

平成25年10月 1日

香川県知事 殿

四国地方整備局長



四国地方整備局事業評価監視委員会に諮る  
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、四国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成25年10月15日に第3回委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成25年10月9日(水)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

四国地方整備局 企画部 企画課 企画第一係

電話 087-811-8308

FAX 087-811-8408



(再評価)

## 【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道32号 猪ノ鼻道路	継続	

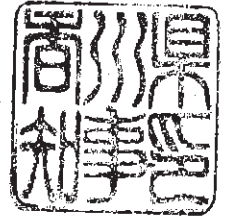
※貴県の意見を踏まえ、四国地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

25技企第35139号

平成25年10月7日

四国地方整備局長 殿

香川県知事 浜田 恵造



四国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の  
作成に係る意見照会について (回答)

平成25年10月1日付け国四整企画第34号にて意見照会のありましたこと  
について、下記のとおり回答します。

記

1 一般国道32号 猪ノ鼻道路についての意見

「対応方針(原案)」案の事業継続について、異議ありません。

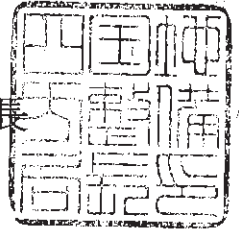


国四整企画第34号

平成25年10月 1日

愛媛県知事 殿

四国地方整備局長



四国地方整備局事業評価監視委員会に諮る  
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、四国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成25年10月15日に第3回委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成25年10月9日(水)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

四国地方整備局 企画部 企画課 企画第一係

電話 087-811-8308

FAX 087-811-8408

(再評価)

## 【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道11号 小松バイパス	継続	
一般国道33号 松山外環状道路インター線	継続	
一般国道56号 松山外環状道路空港線	継続	
一般国道196号 今治道路	継続	

※貴県の意見を踏まえ、四国地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

25土(技)第470号  
平成25年10月9日

四国地方整備局長 様

愛媛県知事 中村 時広



四国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)  
の作成に係る意見照会について(回答)

平成25年10月1日付け国四整企画第34号で依頼のあった標記の件について、  
別紙のとおり回答いたします。

次の再評価に係る「対応方針(原案)」案については異議ありません。

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案	備考
一般国道11号 小松バイパス	継続	
一般国道33号 松山外環状道路インター線	継続	
一般国道33号 松山外環状道路空港線	継続	
一般国道196号 今治道路	継続	

なお、各事業に対する意見は下記のとおりです。

記

○一般国道11号 小松バイパスに対する意見

小松バイパスについては、今治小松自動車道へのアクセス強化や交通混雑の緩和を図る重要な道路であり、全線供用に向けた整備の促進をお願いします。

○一般国道33号 松山外環状道路インター線に対する意見

松山外環状道路は、松山都市圏の渋滞緩和による観光の振興や地域産業の活性化等に資する重要な道路であり、インター線の平成28年度までの全線供用に向けた着実な整備をお願いします。

○一般国道33号 松山外環状道路空港線に対する意見

松山外環状道路 空港線については、高速道路の松山ICと松山空港等を結ぶ、松山都市圏の交通の円滑化に必要な道路であり、早期の供用に向けた整備の促進をお願いします。

○一般国道196号 今治道路に対する意見

今治道路は、しまなみ海道と四国8の字ネットワークを結び、今治小松自動車道のミッシングリンクを解消する重要な道路であり、早期の供用に向けた整備の促進をお願いします。

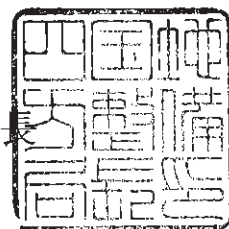


国四整企画第34号

平成25年10月 1日

高知県知事 殿

四国地方整備局長



四国地方整備局事業評価監視委員会に諮る  
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、四国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成25年10月15日に第3回委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成25年10月9日(水)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

四国地方整備局 企画部 企画課 企画第一係

電話 087-811-8308

FAX 087-811-8408

(再評価)

## 【河川事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
渡川総合水系環境整備事業	継続	

※貴県の意見を踏まえ、四国地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

## 【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道33号 越知道路(2工区)	継続	
一般国道55号 南国安芸道路 (芸西西～安芸西)	継続	
一般国道56号 片坂バイパス	継続	

※貴県の意見を踏まえ、四国地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。



四国地方整備局長 様

高知県知事

四国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）  
の作成に係る意見照会について（回答）

平成 25 年 10 月 1 日付け国四整企画第 34 号で照会のありましたことについて、  
下記のとおり回答します。

記

1. 渡川総合水系環境整備事業

意見：事業継続に異議はありません。本県を代表する清流の一つである四万十川  
流域の環境保全のため、より一層の事業推進をお願いします。

2. 一般国道 33 号 越知道路（2 工区）

意見：事業継続に異議はありません。一般国道 33 号は、高知県と愛媛県の県都  
を結ぶ幹線道路であり代替路線を有しないことから、地域を支える重要な  
社会基盤となっています。しかしながら、急峻な地形のため、災害危険個  
所が多く残っておりますので、降雨による事前通行規制が頻発するなど、  
一刻も早い改善が望まれています。幹線道路としての安全性・走行性の向  
上や防災機能を強化するためにも、早期の供用を目指し、より一層の事業  
進捗をお願いします。

3. 一般国道 55 号 南国安芸道路（芸西西～安芸西）

意見：事業継続に異議はありません。一般国道 55 号南国安芸道路（芸西西～  
安芸西）は、南海トラフ地震などの大規模災害時に、「命の道」となる  
四国 8 の字ネットワークを構成し、高知県東部の発展に重要な役割を果  
たす路線であることから、早期の供用を目指し、より一層の事業進捗を  
お願いします。

4. 一般国道 56 号 片坂バイパス

意見：事業継続に異議はありません。一般国道 56 号の当区間は、急峻な地形  
のため線形が悪く、災害危険個所が多く残っておりますので、一刻も早  
い改善が望まれています。また、南海トラフ地震などの大規模災害時に、  
「命の道」となる四国 8 の字ネットワークを構成し、高知県西南部にお  
ける産業や観光振興に重要な役割を果たす路線であることから、早期の  
供用を目指し、より一層の事業進捗をお願いします。

四国地方整備局

企画第 34 号

平成 25 年 10 月 8 日

・事業費内訳

・維持管理費内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道192号	徳島南環状道路	4	9.5km

## ■事業費内訳(全体事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				77,056	
	改良費				10,261	
		土工	m <sup>3</sup>	856,341	1,278	切土(127,578m <sup>3</sup> )、盛土(434,482m <sup>3</sup> )、捨土(294,281m <sup>3</sup> )
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>	35,754	600	
		法面工	m <sup>2</sup>	13,499	97	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	2,380	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	3,047	118	
		函渠工	m	1,609	1,214	
		排水工	m	22,871	1,430	
		中央分離帯工	m	286	7	
		雑工	式	1	3,138	機能補償道路、水路等
	橋梁費				44,631	
		100m以上	m	11,668	41,554	連続高架橋20橋、鋼橋4橋
		100m未満	m	464	3,077	PC橋3橋、鋼橋3橋
	トンネル費				17,732	
		NATM	m	4,059	17,732	6本
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費				3,081	
		IC	箇所	9	3,081	ダイヤモンド型(9箇所)
		JCT	箇所	-	-	
	舗装費				763	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	27,483	667	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	22,716	96	
	付帯施設費				589	
		交通管理施設工	式	1	589	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	-	-	
②	用地及補償費				19,680	
	用地費		m <sup>2</sup>	373,258	15,051	
		宅地	m <sup>2</sup>	31,212	3,523	
		田畑	m <sup>2</sup>	246,287	9,770	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	54,437	206	
		その他	m <sup>2</sup>	41,322	1,552	
	補償費		式	1	4,629	
③	間接経費		式	1	22,363	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	事業費合計				119,100	

## 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道192号	徳島南環状道路	4	9.5km

## ■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				51,327	
	改良費				1,802	
		土工	m <sup>3</sup>	312,800	635	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	5,399	61	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	381	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	233	11	
		函渠工	m	161	76	
		排水工	m	6,080	139	
		中央分離帯工	m	286	7	
		雑工	式	1	492	機能補償道路・水路等
	橋梁費				37,384	
		100m以上	m	11,069	36,201	連続高架橋20橋、鋼橋4橋
		100m未満	m	431	1,183	PC橋2橋、鋼橋3橋
	トンネル費				9,966	
		NATM	m	2,852	9,966	4本
		シールド	m			
	IC・JCT費				1,826	
		IC	箇所	4	1,826	ダイヤモンド型(9箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				59	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	27,481	59	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	2	0	
	付帯施設費				290	
		交通管理施設工	式	1	290	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	-	-	
②	用地及補償費				264	
	用地費		m <sup>2</sup>	35,100	196	
		宅地	m <sup>2</sup>	1,500	45	
		田畑	m <sup>2</sup>	8,000	80	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	20,000	60	
		その他	m <sup>2</sup>	5,600	11	
	補償費		式	1	68	
③	間接経費		式	1	8,712	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	事業費合計				60,302	

## 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道192号	徳島南環状道路	4	9.5km

■維持管理費内訳（全体事業）

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	9.5	1,066	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	4,066	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			5,132	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道192号	徳島南環状道路	4	9.5km

■維持管理費内訳（残事業）

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	9.5	1,206	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	4,832	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			6,038	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道11号	小松バイパス	4	7.5km

### ■事業費内訳(全体事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					8,181	
改良費					4,853	
	土工		m <sup>3</sup>	322,745	872	切土(2,745m <sup>3</sup> )、盛土(320,000m <sup>3</sup> )
	軟弱地盤改良工		m <sup>3</sup>			
	法面工		m <sup>2</sup>	15,554	25	切土法面、盛土法面
	擁壁工		式	1	943	プレキャストL型擁壁、重力式擁壁、逆T式擁壁
	管渠工		m	819	111	
	函渠工		m	320	160	
	排水工		m	14,148	933	
	中央分離帯工		m	7,074	330	
	雑工		式	1	1,479	機能補償道路・水路等
橋梁費					1,808	
	100m以上		m	331	1,300	鋼橋1橋
	100m未満		m	145	508	PC橋3橋
トンネル費						
	NATM		m			
	シールド		m			
IC・JCT費						
	IC		箇所			
	JCT		箇所			
舗装費					1,138	
	車道舗装		m <sup>2</sup>	83,000	954	
	歩道舗装		m <sup>2</sup>	38,883	184	
付帯施設費					382	
	交通管理施設工		式	1	382	標識工、防護柵工、道路照明等
	遮音壁		m			
②用地及補償費					4,854	
用地費					4,009	
	宅地		m <sup>2</sup>			
	田畑		m <sup>2</sup>		4,009	
	山林・原野		m <sup>2</sup>			
	その他		m <sup>2</sup>			
補償費					845	
③間接経費					2,965	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
事業費合計					16,000	

#### 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、四国共通ユニットプライス単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道11号	小松バイパス	4	7.5km

### ■ 事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					5,011	
改良費					2,220	
	土工		m <sup>3</sup>	322,745	740	切土、盛土
	軟弱地盤改良工		m <sup>3</sup>			
	法面工		m <sup>2</sup>	15,554	3	切土法面、盛土法面
	擁壁工		式	1	205	プレキャストL型擁壁、重力式擁壁、逆T式擁壁
	管渠工		m	819	16	
	函渠工		m	320	90	
	排水工		m	14,148	406	
	中央分離帯工		m	7,074	237	
	雑工		式	1	523	機能補償道路・水路等
橋梁費					1,808	
	100m以上		m	331	1,300	鋼橋1橋
	100m未満		m	145	508	PC橋3橋
トンネル費						
	NATM		m			
	シールド		m			
IC・JCT費						
	IC		箇所			
	JCT		箇所			
舗装費					679	
	車道舗装		m <sup>2</sup>	83,000	552	
	歩道舗装		m <sup>2</sup>	38,883	127	
付帯施設費					304	
	交通管理施設工		式	1	304	標識工、防護柵工、道路照明等
	遮音壁		m			
②用地及補償費					3,333	
用地費					2,753	
	宅地		m <sup>2</sup>			
	田畑		m <sup>2</sup>		2,753	
	山林・原野		m <sup>2</sup>			
	その他		m <sup>2</sup>			
補償費					580	
③間接経費					1,056	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
事業費合計					9,400	

#### 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、四国共通ユニットプライス単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用



路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道11号	小松バイパス	4	7.5km

■維持管理費内訳（全体事業）

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	7.5	776	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	4,563	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			5,339	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道11号	小松バイパス	4	7.5km

■維持管理費内訳（残事業）

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	7.5	1,160	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	6,700	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			7,860	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道33号	松山外環状道路インター線	4	4.8km

■事業費内訳 (全体事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				30,412	
	改良費				2,455	
		土工	m <sup>3</sup>	174,887	782	切土(38,280m <sup>3</sup> )、盛土(136,607m <sup>3</sup> )
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	3,391	1	盛土法面
		擁壁工	式	1	818	重力式擁壁等
		管渠工	m	1,483	35	
		函渠工	m	118	252	
		排水工	m	13,542	417	
		中央分離帯工	m	2,044	96	
		雑工	式	1	54	附帯工
	橋梁費				24,380	
		100m以上	m	4,105	21,171	鋼橋4橋、PC橋15橋
		100m未満	m	286	3,209	鋼橋3橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費				2,959	
		IC	箇所	4	1,367	ハーフランプ(4箇所)
		JCT	箇所	1	1,592	
	舗装費				475	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	52,961	475	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>			
	付帯施設費				143	
		交通管理施設工	式	1	143	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				13,055	
	用地費		m <sup>2</sup>	79,400	6,918	
		宅地	m <sup>2</sup>	22,640	2,416	
		田畑	m <sup>2</sup>			
		山林・原野	m <sup>2</sup>			
		その他	m <sup>2</sup>	76,158	4,502	
	補償費	式		1	6,137	
③	間接経費	式		1	9,733	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	事業費合計				53,200	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、四国共通ユニットプライス単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道33号	松山外環状道路インター線	4	4.8km

■事業費内訳 (残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				14,480	
	改良費				1,154	
		土工	m <sup>3</sup>	32,361	119	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	1,235	1	盛土法面
		擁壁工	式	1	352	重力式擁壁等
		管渠工	m	966	23	
		函渠工	m	105	225	
		排水工	m	10,003	308	
		中央分離帯工	m	1,527	72	
		雑工	式	1	54	附帯工
	橋梁費				11,902	
		100m以上	m	3,811	10,821	鋼橋4橋、PC橋13橋
		100m未満	m	286	1,081	鋼橋3橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費				806	
		IC	箇所	4	806	ハーフランプ(4箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				475	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	52,961	475	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>			
	付帯施設費				143	
		交通管理施設工	式	1	143	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費					
	用地費		m <sup>2</sup>			
		宅地	m <sup>2</sup>			
		田畑	m <sup>2</sup>			
		山林・原野	m <sup>2</sup>			
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式			
③	間接経費		式	1	3,060	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	事業費合計				17,540	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、四国共通ユニットプライス単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道33号	松山外環状道路インター線	4	4.8km

■維持管理費内訳（全体事業・残事業）

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.8	727	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	2,252	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			3,128	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道56号	松山外環状道路空港線	4	3.8km

■事業費内訳 (全体事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				27,059	
	改良費				308	
		土工	m <sup>3</sup>	155,218	103	切土(104,882m <sup>3</sup> )、盛土(50,336m <sup>3</sup> )
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>	4,199	20	
		法面工	m <sup>2</sup>			
		擁壁工	式	1	123	重力式擁壁等
		管渠工	m	90	8	
		函渠工	m	20	3	
		排水工	m	680	35	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	15	
	橋梁費				24,556	
		100m以上	m		18,709	鋼橋8橋,PC橋7橋,RCラーメン橋6橋
		50m以上100m未満	m		5,847	鋼橋6橋,PC橋3橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費				1,867	
		IC	箇所	4	1,867	ハーランプ(4箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				81	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	2,253	68	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	2,123	13	
	付帯施設費				247	
		交通管理施設工	式	1	59	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	6,730	188	
②	用地及補償費				18,310	
	用地費		m <sup>2</sup>	79,400	7,941	
		宅地	m <sup>2</sup>	44,800	6,107	
		田畑	m <sup>2</sup>			
		山林・原野	m <sup>2</sup>			
		その他	m <sup>2</sup>	34,600	1,834	
	補償費		式	1	10,369	
③	間接経費		式	1	7,531	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	事業費合計				52,900	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道56号	松山外環状道路空港線	4	3.8km

■事業費内訳 (残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				26,802	
	改良費				311	
		土工	m <sup>3</sup>	155,218	104	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>	4,199	21	
		法面工	m <sup>2</sup>			
		擁壁工	式	1	124	重力式擁壁等
		管渠工	m	90	8	
		函渠工	m	20	3	
		排水工	m	680	35	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	15	
	橋梁費				24,299	
		100m以上	m		18,452	鋼橋8橋,PC橋7橋,RCラーメン橋6橋
		50m以上100m未満	m		5,847	鋼橋6橋,PC橋3橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費				1,867	
		IC	箇所	4	1,867	ハーランプ <sup>®</sup> (4箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				78	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	2,253	65	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	2,123	13	
	付帯施設費				247	
		交通管理施設工	式	1	59	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	6,730	188	
②	用地及補償費				12,568	
	用地費		m <sup>2</sup>	23,360	2,558	
		宅地	m <sup>2</sup>	9,319	724	
		田畑	m <sup>2</sup>			
		山林・原野	m <sup>2</sup>			
		その他	m <sup>2</sup>	34,600	1,834	
	補償費		式	1	10,010	
③	間接経費		式	1	5,884	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	事業費合計				45,254	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道56号	松山外環状道路空港線	4	3.8km

### ■維持管理費内訳（全体事業・残事業）

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	3.8	518	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	1,470	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			2,087	

#### 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。



路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道56号	片坂バイパス	2	6.1km

■事業費内訳 (全体事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				21,359	
	改良費				5,036	
		土工	m <sup>3</sup>	1,317,084	1,427	切土(489,595m <sup>3</sup> )、盛土(459,827m <sup>3</sup> )、残土処理(261,373m <sup>3</sup> )
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	77,456	139	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	427	補強土壁、重力式擁壁、逆T型擁壁等
		管渠工	m	2,140	19	
		函渠工	m	350	305	
		排水工	m	13,275	264	
		中央分離帯工	m	5,329	40	
		雑工	式	1	2,415	工事用道路等
	橋梁費				2,573	
		100m以上	m	381	2,194	PC橋 2橋
		100m未満	m	110	379	PC橋 2橋
	トンネル費				11,300	
		NATM	m	3,517	11,300	3本
		シールド	m			
	IC・JCT費				1,361	
		IC	箇所	2	1,361	ハーフIC(2箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				607	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	55,263	601	
		側道舗装	m <sup>2</sup>	1,762	6	
	付帯施設費				483	
		交通管理施設工	式	1	483	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				337	
	用地費		m <sup>2</sup>	226,064	136	
		宅地	m <sup>2</sup>	2,979	35	
		田畑	m <sup>2</sup>	41,255	74	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	181,830	27	
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式	1	201	
③	間接経費		式	1	3,305	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
事業費合計					25,001	

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道56号	片坂バイパス	2	6.1km

## ■事業費内訳 (残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				12,180	
	改良費				956	
		土工	m <sup>3</sup>	350,184	346	切土、盛土、残土処理
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	16,629	44	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	114	補強土壁、重力式擁壁、逆T型擁壁等
		管渠工	m	650	5	
		函渠工	m	100	97	
		排水工	m	3,855	77	
		中央分離帯工	m	1,668	13	
		雑工	式	1	261	工事用道路等
	橋梁費				1,081	
		100m以上	m	381	875	PC橋 2橋
		100m未満	m	110	206	PC橋 2橋
	トンネル費				8,773	
		NATM	m	3,517	8,773	3本
		シールド	m			
	IC・JCT費				400	
		IC	箇所	2	400	ハーフIC(2箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				520	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	47,063	520	
		側道舗装	m <sup>2</sup>	0	0	
	付帯施設費				450	
		交通管理施設工	式	1	450	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				28	
	用地費		m <sup>2</sup>	10,748	10	
		宅地	m <sup>2</sup>	46	1	
		田畑	m <sup>2</sup>	6,533	8	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	4,169	1	
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費	式	-		19	
③	間接経費	式		1	1,921	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
事業費合計					14,129	

## 【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道56号	片坂バイパス	2	6.1km

■維持管理費内訳（全体事業・残事業）

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	6.1	1,000	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,300	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			4,300	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道55号	桑野道路	2	6.5km

■事業費内訳(全体事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				25,870	
	改良費				7,041	
		土工	m <sup>3</sup>	1,287,362	5,739	切土(324,565m <sup>3</sup> )、盛土(638,162m <sup>3</sup> )、捨土(324,635m <sup>3</sup> )
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	71,782	34	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	146	補強土壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	170	37	
		函渠工	m	345	543	
		排水工	m	9,908	203	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	338	機能補償道路、水路等
	橋梁費				2,526	
		100m以上	m	101	942	鋼橋1橋
		100m未満	m	194	1,584	鋼橋3橋、PC橋1橋
	トンネル費				14,768	
		NATM	m	3,515	14,768	3本
		シールド	m			
	IC・JCT費				1,127	
		IC	箇所	3	1,127	ダイヤモンド型ハーフ(3箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				279	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	20,120	279	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>			
	付帯施設費				128	
		交通管理施設工	式	1	128	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				3,272	
	用地費		m <sup>2</sup>	131,000	2,102	
		宅地	m <sup>2</sup>	21,000	1,050	
		田畑	m <sup>2</sup>	104,000	1,040	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	6,000	12	
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費	式		1	1,170	
③	間接経費	式		1	4,837	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	事業費合計				33,979	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木積算基準及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道55号	桑野道路	2	6.5km

## ■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				25,870	
	改良費				7,041	
		土工	m <sup>3</sup>	1,287,362	5,739	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	71,782	34	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	146	補強土壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	170	37	
		函渠工	m	345	543	
		排水工	m	9,908	203	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	338	機能補償道路、水路等
	橋梁費				2,526	
		100m以上	m	101	942	鋼橋1橋
		100m未満	m	194	1,584	鋼橋3橋、PC橋1橋
	トンネル費				14,768	
		NATM	m	3,515	14,768	3本
		シールド	m			
	IC・JCT費				1,127	
		IC	箇所	3	1,127	ダイヤモンド型ハーフ(3箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				279	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	20,120	279	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>			
	付帯施設費				128	
		交通管理施設工	式	1	128	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				3,262	
	用地費		m <sup>2</sup>	130,000	2,092	
		宅地	m <sup>2</sup>	21,000	1,050	
		田畑	m <sup>2</sup>	103,000	1,030	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	6,000	12	
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費	式		1	1,170	
③	間接経費	式		1	4,218	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	事業費合計				33,350	

## 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木積算基準及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道55号	桑野道路	2	6.5km

### ■維持管理費内訳（全体事業・残事業）

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	6.5	973	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	2,237	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			3,210	

#### 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
高知東部自動車道	南国安芸道路(芸西西～安芸西)	2	8.5km

### ■事業費内訳(全体事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				26,378	
	改良費				4,344	
		土工	m <sup>3</sup>	1,424,112	1,417	切土(585,606m <sup>3</sup> )、盛土(583,900m <sup>3</sup> )、捨土(254,606m <sup>3</sup> )
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	0	0	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,171	逆T式擁壁、もたれ式擁壁等
		管渠工	m			
		函渠工	m	400	427	
		排水工	m	4,945	907	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	422	機能補償道路、水路等
	橋梁費				13,326	
		100m以上	m	2,135	11,210	連続高架橋2橋、PC橋1橋、鋼橋2橋
		100m未満	m	483	2,116	PC橋8橋、鋼橋2橋
	トンネル費				3,896	
		NATM	m	445	3,896	1本
		シールド	m			
	IC・JCT費				2,641	
		IC	箇所	2	2,641	ダイヤモンド型ハーフ(2箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				1,029	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	73,858	1,029	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>			
	付帯施設費				1,142	
		交通管理施設工	式	1	228	標識工、防護柵工等、道路照明等
		遮音壁	m	8,487	914	
②	用地及補償費				4,076	
	用地費		m <sup>2</sup>	352,981	2,181	
		宅地	m <sup>2</sup>	14,684	808	
		田畑	m <sup>2</sup>	297,857	1,284	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	40,440	90	
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式	1	1,895	
③	間接経費		式	1	5,056	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	事業費合計				35,510	

#### 【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用するとともに、赤土砂対策費用を考慮
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
高知東部自動車道	南国安芸道路(芸西西～安芸西)	2	8.5km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				26,378	
	改良費				4,344	
		土工	m <sup>3</sup>	1,424,112	1,417	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	0	0	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,171	逆T式擁壁、もたれ式擁壁等
		管渠工	m			
		函渠工	m	400	427	
		排水工	m	4,945	907	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	422	機能補償道路、水路等
	橋梁費				13,326	
		100m以上	m	2,135	11,210	連続高架橋2橋、PC橋1橋、鋼橋2橋
		100m未満	m	483	2,116	PC橋8橋、鋼橋2橋
	トンネル費				3,896	
		NATM	m	445	3,896	1本
		シールド	m			
	IC・JCT費				2,641	
		IC	箇所	2	2,641	ダイヤモンド型ハーフ(2箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				1,029	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	73,858	1,029	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>			
	付帯施設費				1,142	
		交通管理施設工	式	1	228	標識工、防護柵工等、道路照明等
		遮音壁	m	8,487	914	
②	用地及補償費				4,076	
	用地費		m <sup>2</sup>	352,981	2,181	
		宅地	m <sup>2</sup>	14,684	808	
		田畑	m <sup>2</sup>	297,857	1,284	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	40,440	90	
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式	1	1,895	
③	間接経費		式	1	4,656	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	事業費合計				35,110	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用するとともに、赤土砂対策費用を考慮

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用



路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道55号	南国安芸道路(芸西西～安芸西)	2	8.5km

■維持管理費内訳（全体事業・残事業）

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	8.5	1,100	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	2,800	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			3,900	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道32号	猪ノ鼻道路	2	8.4km

## ■事業費内訳(全体事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費					34,921		
	改良費		式			9,160	
		土工	m <sup>3</sup>	1,196,783	3,731		切土(471,629m <sup>3</sup> )、盛土(58,743m <sup>3</sup> )、捨土(666,344m <sup>3</sup> )
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>				
		法面工	m <sup>2</sup>	59,353	1,391		切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	2,628		補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	363	28		
		函渠工	m	281	90		
		排水工	m	12,747	516		
		中央分離帯工	m				
	雑工	式	1	777		機能補償道路等	
	橋梁費					1,879	
		100m未満	m	296	1,879		鋼橋4橋、PC橋2橋
	トンネル費					23,330	
		NATM	m	6,738	23,330		4本
		シールド	m				
	IC・JCT費						
		JCT	箇所				
	舗装費					168	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	19,392	163		
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	1,410	6		
	付帯施設費					382	
		交通管理施設工	式	1	382		標識工、防護柵工、道路照明等
	遮音壁	m					
②用地及補償費				1	1,089		
用地費		m <sup>2</sup>	48,540	446			
	宅地	m <sup>2</sup>	3,130	186			
	田畑	m <sup>2</sup>	8,327	199			
	山林・原野	m <sup>2</sup>	35,251	38			
	その他	m <sup>2</sup>	1,832	23			
補償費	式	1	643				
③間接経費		式	1	7,226		地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					43,200		

## 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道32号	猪ノ鼻道路	2	8.4km

## ■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費	改良費		式	1	3,224		
	土工	m <sup>3</sup>	443,442	2,118	切土、盛土、捨土		
	軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>					
	法面工	m <sup>2</sup>	8,238	292	切土法面、盛土法面		
	擁壁工	式	1	440	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等		
	管渠工	m	40	2			
	函渠工	m	41	23			
	排水工	m	3,496	192			
	中央分離帯工	m					
	雑工	式	1	157	機能補償道路等		
	橋梁費					1,089	
		100m以上	m				
		100m未満	m	174	1,089	鋼橋2橋	
	トンネル費					21,993	
		NATM	m	6,738	21,993	3本	
		シールド	m				
	IC・JCT費						
		IC	箇所				
		JCT	箇所				
	舗装費					111	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	14,093	109		
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	397	2		
	付帯施設費					345	
	交通管理施設工	式	1	345	標識工、防護柵工、道路照明等		
	遮音壁	m					
②用地及補償費				1	2		
用地費			m <sup>2</sup>	612	2		
	宅地	m <sup>2</sup>	26	0			
	田畑	m <sup>2</sup>					
	山林・原野	m <sup>2</sup>					
	その他	m <sup>2</sup>	586	2			
補償費			式	1	0		
③間接経費			式	1	4,503	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					31,266		

## 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道32号	猪ノ鼻道路	2	8.4km

■維持管理費内訳（全体事業・残事業）

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	8.4	1,400	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	4,250	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			5,650	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道55号	牟岐バイパス	2	2.4km

### ■事業費内訳(全体事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				4,088	
	改良費				940	
		土工	m <sup>3</sup>	491,988	493	切土(260,145m <sup>3</sup> )、盛土(42,537m <sup>3</sup> )、捨土(189,306m <sup>3</sup> )
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	25,244	129	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	55	重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	751	34	
		函渠工	m	193	53	
		排水工	m	5,724	131	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	46	機能補償道路、水路等
	橋梁費				873	
		100m以上	m	304	873	鋼橋1橋、PC橋1橋
		100m未満	m			
	トンネル費				2,114	
		NATM	m	704	2,114	4本
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				105	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	16,561	100	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	1,492	5	
	付帯施設費				56	
		交通管理施設工	式	1	56	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				1,120	
	用地費		m <sup>2</sup>	50,547	287	
		宅地	m <sup>2</sup>	7,032	222	
		田畑	m <sup>2</sup>	10,464	28	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	30,420	11	
		その他	m <sup>2</sup>	2,631	25	
	補償費		式	1	833	
③	間接経費		式	1	1,780	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
事業費合計					7,000	

#### 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道55号	牟岐バイパス	2	2.4km

### ■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				3,889	
	改良費				741	
		土工	m <sup>3</sup>	491,988	331	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	25,244	102	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	55	重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	751	34	
		函渠工	m	193	53	
		排水工	m	5,724	121	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	46	機能補償道路、水路等
	橋梁費				873	
		100m以上	m	304	873	鋼橋1橋、PC橋1橋
		100m未満	m			
	トンネル費				2,114	
		NATM	m	704	2,114	4本
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				105	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	16,561	100	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	1,492	5	
	付帯施設費				56	
		交通管理施設工	式	1	56	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				662	
	用地費		m <sup>2</sup>	50,547	182	
		宅地	m <sup>2</sup>	7,032	131	
		田畑	m <sup>2</sup>	10,464	18	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	30,420	8	
		その他	m <sup>2</sup>	2,631	25	
	補償費		式	1	480	
③	間接経費		式	1	604	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	事業費合計				5,155	

#### 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道55号	牟岐バイパス	2	2.4km

■維持管理費内訳（全体事業・残事業）

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.4	350	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	750	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			1,100	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道33号	越知道路(2工区)	2	3.0km

■事業費内訳(全体事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				11,325	
	改良費				3,923	
		土工	m3	187,960	332	切土(64,560m3)、盛土(27,900m3)、捨土(95,500m3)
		軟弱地盤改良工	m3			
		法面工	m2	13,671	1,519	切土法面、落石等の斜面対策工等
		擁壁工	式	1	1,507	重力式、もたれ擁壁等
		管渠工	m	73	7	
		函渠工	m	48	59	
		排水工	m	4,632	144	
		中央分離帯工	m			
		仮設工	m	101	132	
		雑工	式	1	223	雑工等
	橋梁費				3,686	
		100m以上	m	365	3,420	鋼橋2本
		100m未満	m	56	265	鋼橋1本
	トンネル費				3,410	
		NATM	m	962	3,410	1本
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				197	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	21,264	180	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	3,826	17	
	付帯施設費				110	
		交通管理施設工	式	1	110	標識工、防護柵工等、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				424	
	用地費				126	
		宅地	m2			
		田畑	m2			
		山林・原野	m2			
		その他	m2	100,496	126	
	補償費				298	
		その他	式	1	298	
③	間接経費		式	1	1,950	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
事業費合計					13,700	

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用



路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道33号	越知道路(2工区)	2	3.0km

## ■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				11,142	
	改良費				3,815	
		土工	m <sup>3</sup>	179,560	326	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	11,728	1,515	切土法面、落石等の斜面対策工等
		擁壁工	式	1	1,450	重力式、もたれ擁壁等
		管渠工	m	73	7	
		函渠工	m	31	32	
		排水工	m	4,273	133	
		中央分離帯工	m			
		仮設工	m	101	132	
		雑工	式	1	219	雑工等
	橋梁費				3,644	
		100m以上	m	365	3,378	鋼橋2本
		100m未満	m	56	265	鋼橋1本
	トンネル費				3,410	
		NATM	m	962	3,410	1本
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				177	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	19,039	161	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	3,642	16	
	付帯施設費				97	
		交通管理施設工	式	1	97	標識工、防護柵工等、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				267	
	用地費				79	
		宅地	m <sup>2</sup>			
		田畑	m <sup>2</sup>			
		山林・原野	m <sup>2</sup>			
		その他	m <sup>2</sup>	72,461	79	
	補償費				188	
		その他	式	1	188	
③	間接経費		式	1	1,060	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
事業費合計					12,469	

## 【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道33号	越知道路(2工区)	2	3.0km

■維持管理費内訳（全体事業・残事業）

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	3.0	200	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	800	路面補修、構造物の点検。補修等
維持管理費合計			1,000	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。